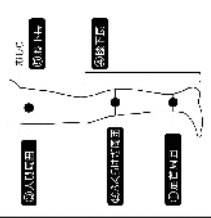


サイズ	S	M	L
足首周囲 (cm)	17.5~20.0	20.0~22.5	22.5~25.0
ふくらはぎ 周囲(cm)	25.0~28.0	28.0~32.0	32.0~42.0
大腿周囲 (cm)	40.5~45.5	45.5~50.5	50.5~73.5
股下長 (cm)	55.5~66.0		
色	ダーク	しろ	あか
分付	足袋	あか	

①足首周囲……最も細い部分
②ふくらはぎ周囲……最も太い部分
③大腿周囲……おしりから2.5cm下
の部分
④膝下最……腿から膝(膝蓋部)までの長さ
⑤股下長……腿からおしりの2.5cm下までの長さ

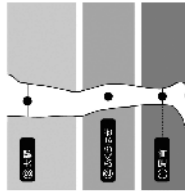


本品は、ナイロンとポリウレタンを使用したストレッチングであり、伸縮性により、下腿の末梢から中脛側に漸減的な圧迫を与えます。

下肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減または予防し、静脈還流の促進を目的に使用される医薬用毒性ストッキングです。末梢から中核に向かう方向的に圧迫を加える機能を有しています。

本品は、ナイロンとポリウレタンを使用したストッキングで、伸縮性により下肢の末梢から中程側に漸増的な圧迫を与えます。圧迫強度は以下のとおりです。

単位 (計測位置に同じ)	圧迫圧
① 足首	24.7hPa (18.5mmHg)
② ふくらはぎ	20.0hPa (15.0mmHg)
③ 大腿	8.4hPa (7.0mmHg)



【操作方法又は使用方法等】

(1)足の各部位の周長を計測し、正しいサイズをお選びください。
 膝下丈の場合には「足首周囲」、「膝下長」を基準にして製品を選んでください。
 膝下丈でアンジャスタブルの場合には「足首周囲」、「膝下長」を基準にして製品を選んでください。

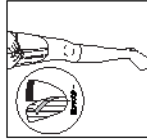
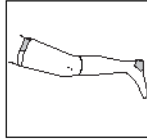
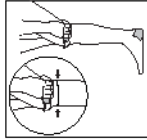
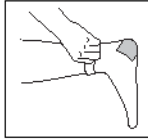
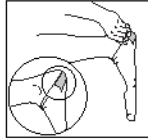
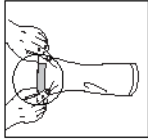
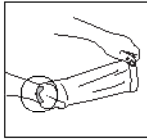
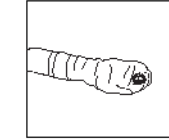
(2)「足首周囲」で選ぶサイズと、「ふくらはぎ周囲」のサイズが一致しない場合、差が「サイズ以内」の場合は「足首周囲」で選んだサイズを選択してください。

(3) 以下のサイズ以上の場合は適用できません。「肩幅」が30.5cm以上、「ふくらはぎ周囲」が52.0cm以上、「膝下長」が61.0cm以上の場合は適用できません。

サイズ	SS	S	M	L	LL
長袖開胸 (cm)	150~175	175~200	200~225	22.5~250	250~275
ふくよかき 開胸(cm)	200~300	250~280	320~370	370~420	420~470
大袖開胸 (cm)	380~480	405~525	495~585	685~785	685~785
腕下長 (cm)	680~735				
色	みずいろ	きいろ	しろ	あざ	みどり
分	ビシ				
足履					

サイズ	SS	S	M	L	LL
足首周囲 (cm)	150~175	175~200	200~22.5	22.5~250	250~27.5
ふくらはぎ 周囲(cm)	200~300	250~320	320~370	370~420	420~470
大腿周囲 (cm)	330~420	405~455	455~485	485~535	535~585
股下長 (cm)	735~765				
色	大黒	黒い	しろ	赤	みどり
分	大黒	黒い	しろ	赤	みどり
足	大黒	黒い	しろ	赤	みどり

サイズ	S	M	L	LL
足首周囲 (cm)	17.5~19.5	19.5~21.5	21.5~23.5	23.5~25.5
ふくらはぎ 周囲(cm)	28.0~32.5	32.5~35.5	35.5~38.5	38.5~42.5
大腿周囲 (cm)	44.5~63.5	53.5~71.0	61.0~80.0	70.0~84.0
股下長 (cm)	71.0~83.5			
色	紺色	しろ	あざ	みどり
分	尾翼	しろ		



(2)ストッキングの上端を反対の手でしっかりと握り、ストッキングを腿の目印部分(水色の四角部分)の半分まで裏返します。

(4) ストッキングの縫部分を広げ、足を入れま
す。このとき縫がストッキングの折り返した
縫部の中心に確実にくるようにあわせま
す。

(6)膝下までしわができませんように注意しながら均一に磨きあげます。このとき股下、アジャスターは、膝下の目印を膝下位置にあわせず、圧迫圧が強いためやや力がいりますが、強く引き上げないようにしてください。

(7) 股下は残りの部分を伸ばしすぎないように注意しながら履をあげます。上端部の圧迫緩和部が大腿部の内側になるように位置を調整してください。

アジャスタブルはアジャスターパネルが大壁部の前面になるように位置を調整してください。

1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)
1) 痔後起る者の血腫、血栓が広がり、増大及び起るもの、重篤な痔漏が困難な場合は、患者の状態を考慮して、制約して使用してください。
2) アトピー、外傷等による患部の皮膚可塑性性の患者は、潜在的に薬物過敏性血腫発症を誘起している可能性があるため注意して使用してください。

【本剤の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の藍色、皮膚湿の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他の薬剤に感応した場合には、直ちに使用を中止してください。】

1)本品は弾性スポンジに精通した層が、必ず装着者に本品同封の「層カガイド」を被し、使用方法を十分説明し、正しい装着手順で使用を開始してください。

2)本品を折り返しての装着はしないでください。

【血行障害や神経障害を引き起こすおそれがあります】

③庄迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着して下さい。また、本品が装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずれ落ちたりした位置に装着されている場合には必ず手順の始めから正しく装着しなおして下さい。

4.適正な圧迫圧を得るため、サイズを選択する際は、装着する下服の
肩首周長、ふくらはぎ周長、大腿周長等を必ず測定して正しいサイズ
を算用してください。またサイズ適用外の場合には使用しないで
ください。

5) 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合には、適切なサイズに変更してください。

の本品に損傷(伝線、つづれ、破れ等)がないことを確認してから装着してください。損傷がある場合にただ運正な圧迫圧が得られないため使用しないようにしてください。

7)本品は繊維製品のため次のような場合には損傷(伝染、ほつれ、破れ等)及びその汚染等が有りますので注意してください。

①少しずつ引き上げず、強く引っ張り上げての

②爪が伸びていたり、反っていたりする足への

③肌荒れした手を伸ばした指の爪での取り扱い

④ 鋭利なものへの接触

④本品をはさみで切る等の加工、修理を行わないでください。

9)一日数回、視察穴から皮膚や爪の色を確認してください。

1 国は、脚全体の矯正を実施するために履き直しを行ってくだ

10) 空気圧追調整等、他の圧追療法と併用する場合には、本品は投与時より高い圧追圧が加わったり、時間とともに本品にしわが著たり、ずり落ちたりすることがありますので、適宜本品および皮膚の状態を確認してください。

①血行障害